

## 南湖图画コンテスト表彰

平成20年度南湖图画コンテストの表彰式が、平成21年1月15日に県南建設事務所で行われました。市内の小・中学校から129点の応募があり、各部門の最優秀賞に選ばれた海上若菜さん(小学生低学年の部)、筒井茉樹さん、(小学生高学年の部)、金澤幸奈さん(中学生の部)の3名が代表で表彰を受けました。(主催:福島県県南建設事務所)

歴史的・文化的に貴重な南湖公園は、約200年前に白河藩主松平定信公が「土民共楽」の理念の基に庶民に開放された日本最初の公園といわれています。

南湖图画コンテストは、多くの市民が、南湖の環境に対する関心や意識を高めていくきっかけにしてほしいと開催しています。

今年度は、次代を担う小・中学生を対象として、「私の好きな南湖の風景」をテーマとして水彩画を募集していました。

コンテストの作品は、白河市のマイタウン白河に2月中旬まで展示されています。



最優秀賞(小学生低学年の部)  
白河市立白河第三小学校1年  
海上 若菜さん



最優秀賞(小学生高学年の部)  
白河市立白河第五小学校6年  
筒井 茉樹さん



最優秀賞(中学生の部)  
白河市立白河中央中学校2年  
金澤 幸奈さん



表彰後の記念撮影

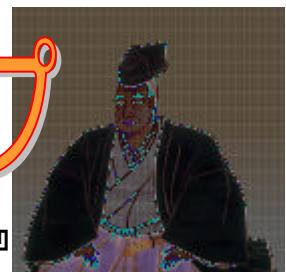
平成21年2月号

ニュースレター  
vol. 2



# 南湖公園ワークショップ

『将来像・・・樂翁公のこころを未来へ!』



第2回南湖公園ワークショップを平成21年1月29日(金)に開催しました。

今年度のワークショップは、昨年に引き続き県南地域の貴重な財産である南湖公園の保全・利活用を図るため開催してきたこれまでのワークショップを受け、南湖への理解をより深めるための検討会(勉強会)を中心開催していきます。

今回は全員で27名の方々の参加がありました。

## はじめに

南湖を良好な状態で後世に継承していくためには、これまでのワークショップで提案してきたことをいかに実行していくかが課題となります。そのためには、まず市民と行政が南湖への理解を深め、共通の認識を持って、南湖の保全・利活用に取り組むことが重要です。

## 第2回南湖公園ワークショップ・プログラム

とき 平成21年1月29日(金) 13:30~16:00

ところ 翠楽苑(南湖公園内)

### 1.開会

挨拶(福島県県南建設事務所)

### 2.ワークショップ

(1)講演「南湖のジンサイ復活に向けて」

(日本大学工学部土木工学科 教授 長林 久夫)

(2)市民活動ネットワーク強化に関する意見交換

「南湖公園ワークショップの取り組み」

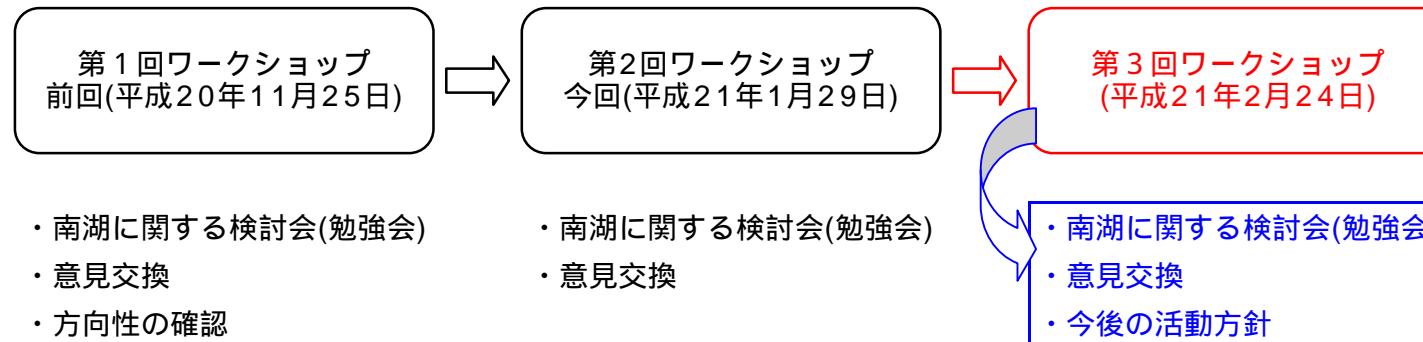
(福島県県南建設事務所企画調査課 主査 高橋 正人)

### 3.閉会



第2回南湖公園ワークショップの様子

## 今年度の活動について



### 次回WSのご案内

日時 平成21年2月24日(火)  
13:30~16:00  
場所 翠楽苑(南湖公園内)



### お問い合わせ先

福島県県南建設事務所 企画調査課  
住所 〒961-0971  
白河市昭和町269番地  
TEL 0248-23-1617  
FAX 0248-23-1642